



YANMAR

News Release

報道各位

2017年 11月 1日

ヤンマー株式会社

自動制御で粃のロスを低減する 6/7 条刈りコンバイン「YH6/7 シリーズ」3 機種を新発売



<6 条刈りコンバイン「YH6115」>

ヤンマー株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)は、自動制御で粃のロスを低減する 6/7 条刈りコンバイン「YH6/7 シリーズ」3 機種を 11 月 1 日より販売開始します。

日本国内では、離農された方の農地の集約による大規模化が進み、担い手農家 1 戸あたりの作業面積は増加傾向にある一方、オペレーターの高齢化による人手不足が問題となっています。さらに大型農業機械は排ガス規制など、環境性能についても配慮が必要となっています。

本機は、自動制御で粃のロスを低減する「自動ロス制御」を業界で初めて搭載^{※1}。スイッチを押すだけで収穫ロスを抑えた能率的な作業が可能となるため、新規就農者や不慣れなオペレーターでも安定した操作で収穫量を維持することができ、農家の収益確保に貢献します。

また、ハイパワーと低燃費を実現したCOMMON RAILエンジンに、PM(粒子状物質)を捕集する DPF^{※2}に加え、新たにヤンマー独自の尿素 SCR システム^{※3}を採用しました。これらを組み合わせることにより、非搭載機と比べ NO_x(窒素化合物)の排出量を約 1/10 に削減することで、国内 4 次排ガス規制^{※4}をクリアしています。

今後も当社は、市場のニーズに合ったものづくりに取り組むとともに、環境性能にも配慮し、農作業の効率化と農家の作業負担軽減に貢献してまいります。

■商品概要

商品名:6/7条刈りコンバイン「YH6/7シリーズ」

発売日:2017年11月1日

販売価格:

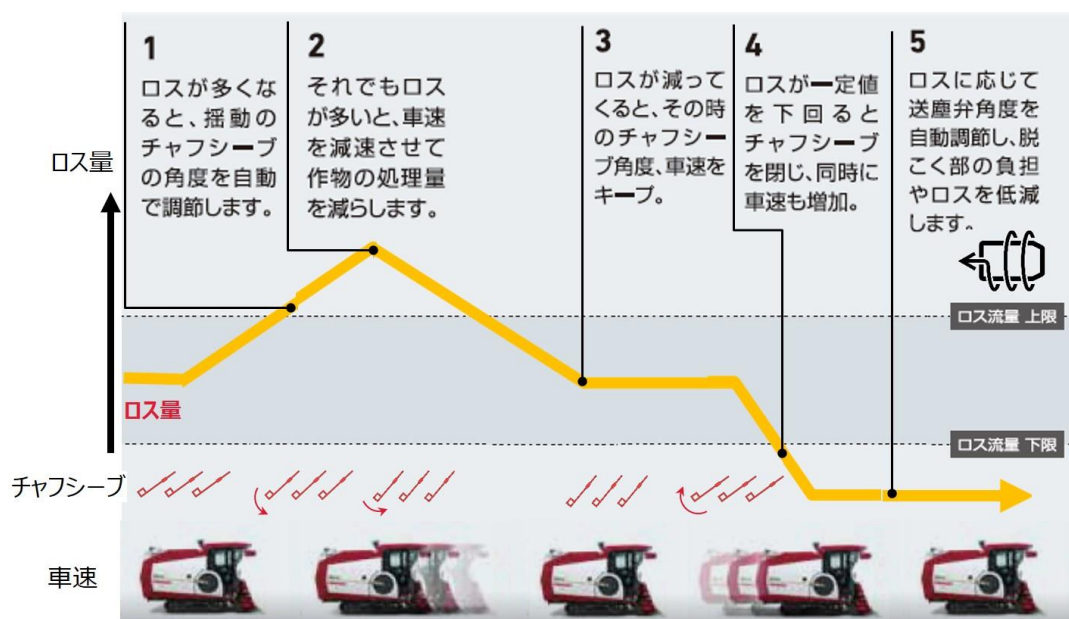
商品名	型式名	刈り取り条数	出力	メーカー希望小売価格(税抜)
YH6/7シリーズ	YH6101	6条刈り	101馬力	12,140,000~15,540,000円
	YH6115	6条刈り	115馬力	14,650,000~15,750,000円
	YH7115	7条刈り	115馬力	16,930,000円

販売目標:年間500台

■主な特長

(1) 籾のロスを低減する「自動ロス制御」(YH6101の一部仕様、およびYH6115/7115に搭載)

こぎ胴・揺動板からの籾のロスを検知し、従来は手動で行っていた選別・車速・送塵などの調整を機械が自動で制御することが可能となりました。これにより、新規就農者や不慣れなオペレーターでも籾のロスが少ない刈取作業を行うことができます。また熟練者にとっても細かい操作を減らすことにより、収穫量の向上と能率的な作業の実現に寄与します。

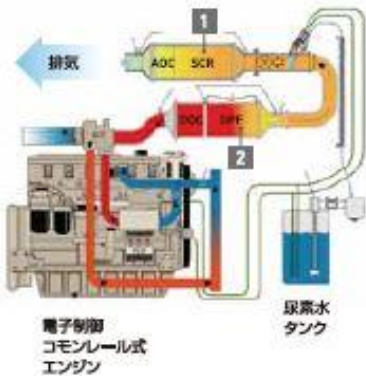


<自動ロス制御の流れ>

(2) 高い環境性能を実現した共通レールエンジン搭載

ハイパワーと低燃費を実現した共通レールエンジンに、PMを捕集するDPFに加え、新たにヤンマー独自の尿素SCRシステムを採用しました。2つの処理装置を組み合わせるとNOxとPMの排出を大幅に低減し、クリーンな排気ガスを実現しました。

尿素SCRシステム + DPF、
2つの処理装置を組み合わせ
NOxとPMを効果的に低減、
排気ガスをクリーンに。



1 尿素SCRシステム



尿素タンク

尿素水から発生するアンモニアにより、排ガス中の窒素酸化物(NOx)を、無害な窒素(N2)と水(H2O)に分解します。

※排ガス4次規制に対応するための尿素SCRシステムには、尿素水(AdBlue / アドブルー)が必要です。また、尿素水は定期的な補給が必要となります。

2 DPF

排ガス中のPMを捕らえて大気への放出を防止。捕集したPMは、フィルタが目詰まりしないように作業中、自動で燃焼・除去します。



◀ 作業を止めずに、ボタン1つで手動再生。

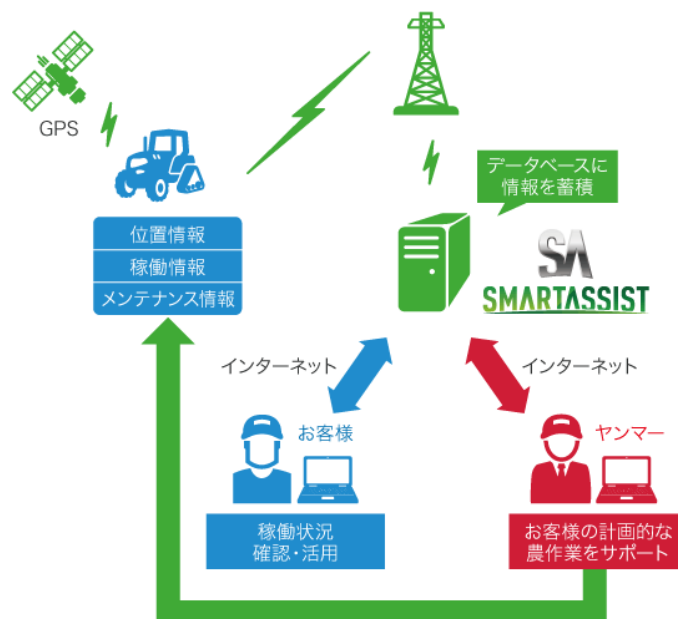
ヤンマーエンジンでは通常、DPFを自動再生しますが、それでも堆積したPMには、スイッチを3秒長押しするだけで作業中でも燃焼再生できます。

※必ずヤンマー純正の専用オイルをご使用ください。

<尿素 SCR システムと DPF の組み合わせによる高い環境性能>

(3) IT 技術を活用した稼働データ管理とサポート体制

- ・GPS および通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディション情報をもとに、お客様の作業改善や営農支援を行う営農支援ツール「スマートアシストリモート」を標準採用。あらかじめ登録したほ場での収穫量や作業時間などを自動で専用の WEB サイトに記録し、ほ場ごとの情報を一括で集計・管理することができます。(収穫量の集計は、YH6101 の一部仕様および YH6115/7115 のみ対応)
- ・GPS の位置情報により、事前に設定した時間に設定範囲を超えるとお知らせし、盗難を抑止します。
- ・「スマートアシストリモート」で収集した稼働データから、機械の維持に大切な初回点検(50 時間)のメンテナンス時期をお知らせし、エンジンオイルやフィルター交換などの主要部の点検を行う「プレミアム点検パック」を提供します。



<スマートアシストのサービスイメージ>

- ※1 2017 年 11 月現在、ヤンマー調べ。
- ※2 DPF: Diesel Particulate Filter(ディーゼル微粒子捕集フィルター)
- ※3 SCR: Selective Catalytic Reduction(選択的触媒還元)。
- ※4 2017 年 9 月より、国内特殊自動車 4 次排ガス規制が適応されます。

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの 7 事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「自然と共生し、食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決するとともに、未来へつながる社会とより豊かな暮らしへの貢献」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。

詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【商品に関するお問合せ先】

ヤンマーアグリジャパン株式会社 農機推進部

TEL: 06-6376-6264 FAX: 06-6376-6288

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社

ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com